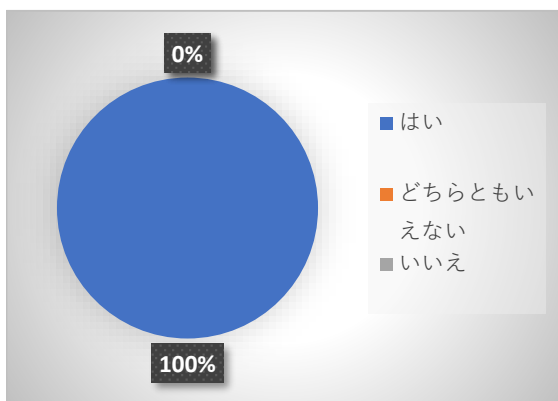
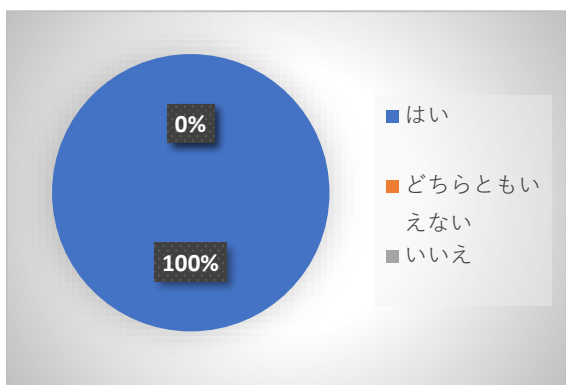


環境・体制設備



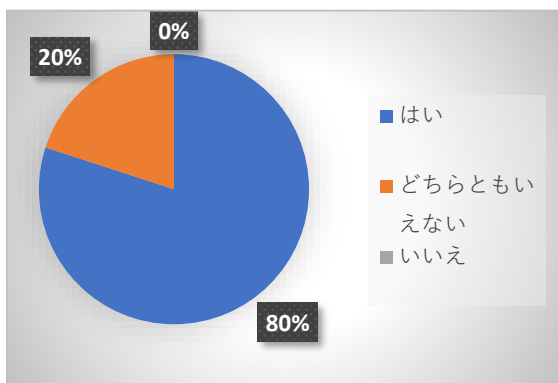
1.利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

利用定員に合わせた計画を立て実行しています。棚を設置したりスペースの確保に取り組んでいます。



2.職員配置数は適切であるか

利用定員に合わせた職員の配置をしているので問題ないです。

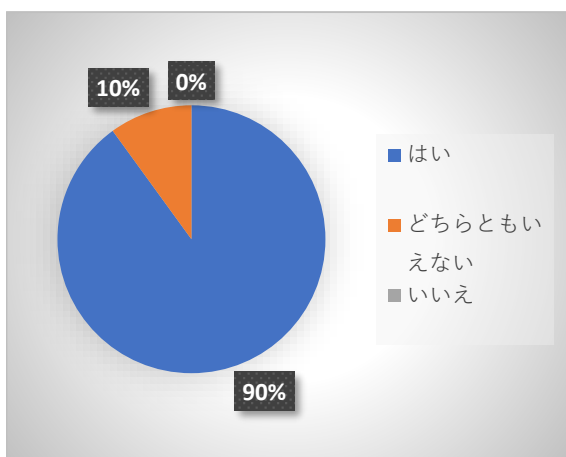


3.事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮がなされているか

玄関に段差あり

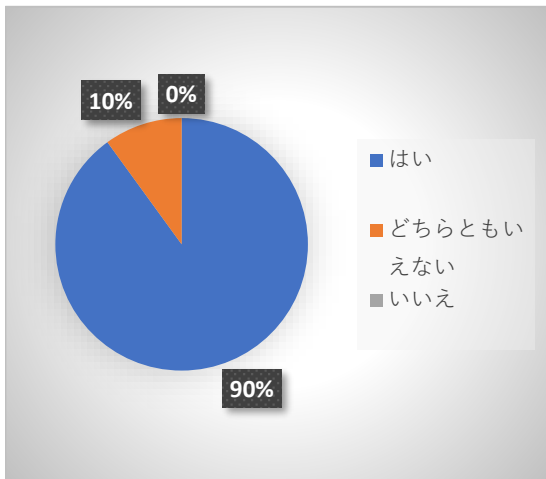
現状必要がないのですが今後必要になれば段差の改善等対応していきます。

業務改善



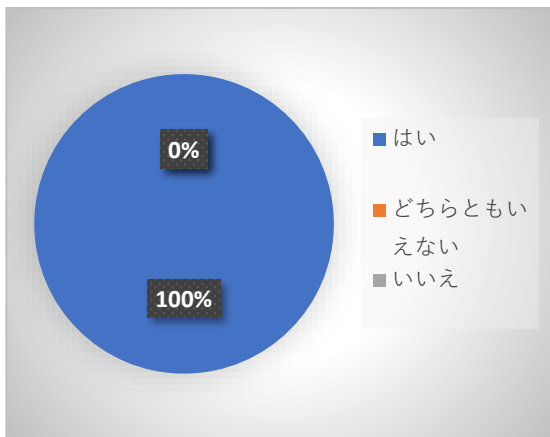
4.業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定、振り返り)に、職員が参画しているか

会議を行って情報の共有や出来事の振り返りなど(ヒヤリハット事例など)を行っています。参加出来なかった職員に対しても別日に会議内容を共有していきます。



5.保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し保護者の意向等を把握し業務改善に繋げているか

定期的にアンケートを行っています。(年に二回4月9月) その情報を共有し保護者様の意向を聞き出し対応しています。



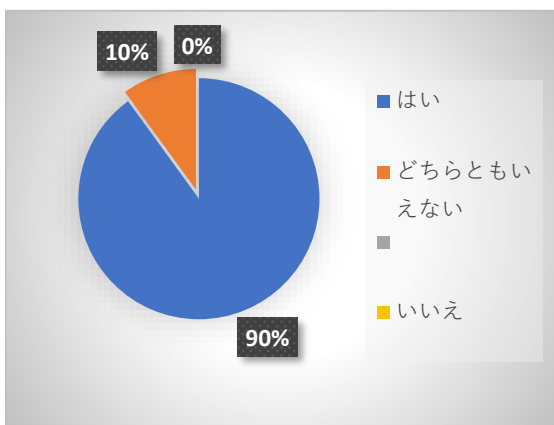
6.自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか

年2回4月9月に公表システムワムネット、HP等で掲示しています。

7.第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善に繋げているか

なし

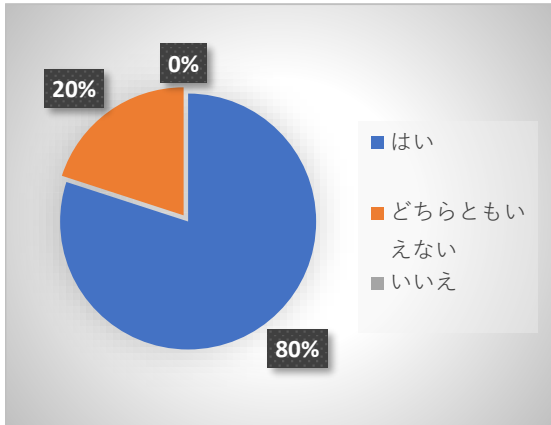
現状必要性がないので行っていません。



8.職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保しているか

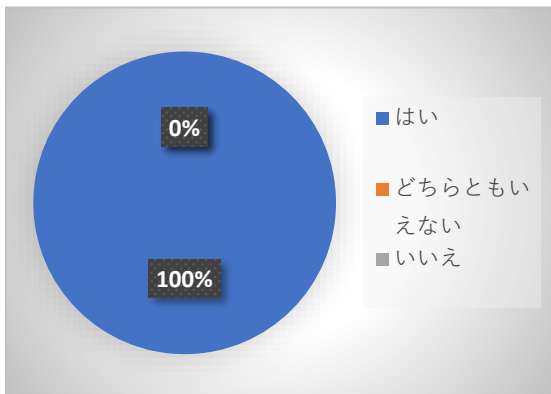
従事期間に見合った研修にそれぞれのスタッフが参加しています。その内容を会議等で共有する機会を設けています。

## 適切な支援の提供



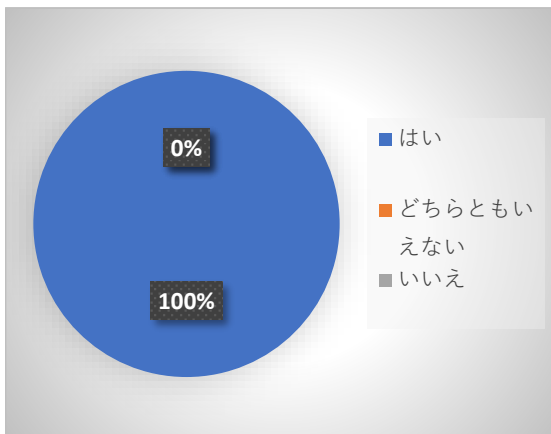
9.アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

保護者様の希望があれば時間を設けて再アセスメントをしています。子供たち本人にもやりたい事など話を聞いてモニタリング会議でもスタッフで共有し次の計画作成に生かしています。



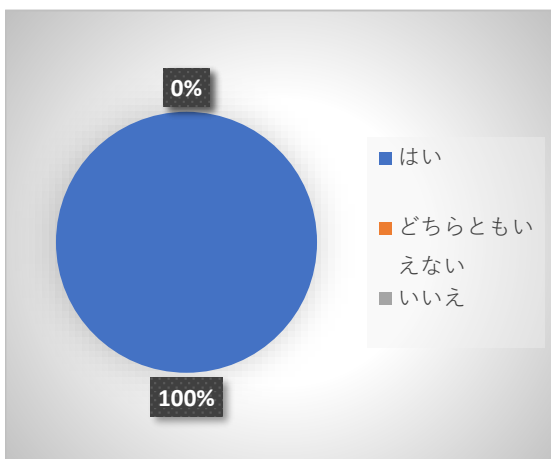
10.子どもの適応行動の状況を図る為に標準化されたアセスメントツールを使用しているか

適切なツールを使用し対応しています。



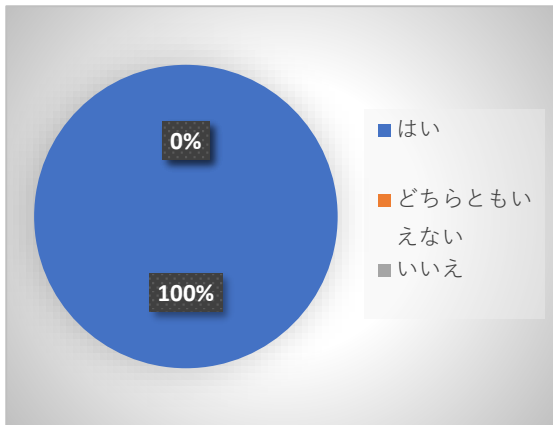
11.活動プログラムが固定化されないように工夫しているか

固定化しないようスタッフで月別に担当者を決めて工作調理実習など毎月異なるものを提供しています。子供達主体で取り組む工作なども取り入れていく予定です。



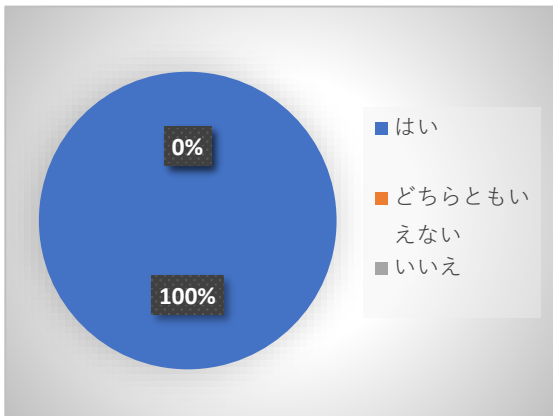
12.平日、休日長期休暇に応じて、課題を決めて支援しているか

平日は曜日ごとの活動に沿った課題を、長期休校中などは季節に合わせた野外活動を中心にお出かけを計画して利用時間も考慮して取り組んでいます。



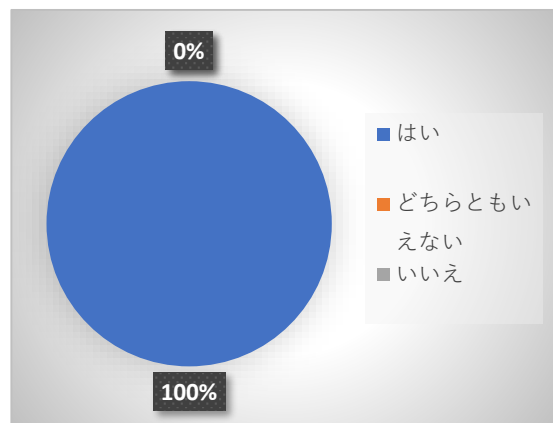
13.子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

年齢別で分けての活動と色々な年齢の子達と活動する時間でそれぞれ学べるソーシャルスキルをバランスよく組み合わせながら計画を作成していきます。



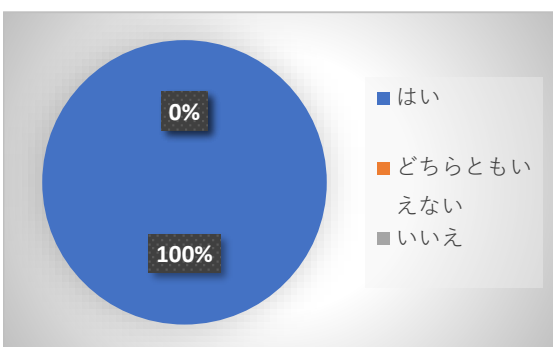
14.支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか

支援開始前に情報を共有し、話し合いをしています。送迎時間もスタッフで確認し合い円滑に、その後の活動時間に支障が無いよう気を付けています。



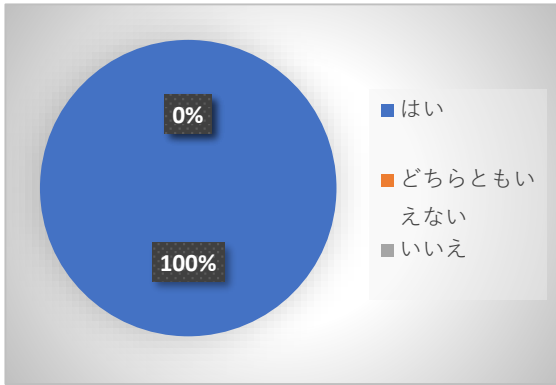
15.支援終了後に、職員間で打ち合わせ、行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか

職員の就業時間により出来ない時は翌日支援開始前に報告情報共有し、送迎時に保護者様に聞いたことなどすぐに共有できるようにスタッフ間の連絡を心掛けています。



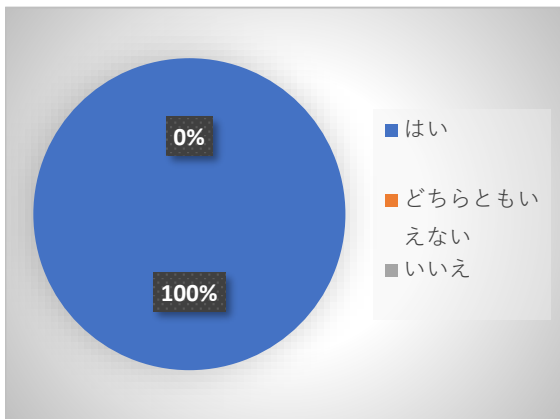
16.日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し、支援の検証・改善に繋げているか

日報内にその日の記録をとり支援内容の確認など、改善につなげています。



17.定期的にモニタリングを行い放課後サービス計画の見直しの必要性を判断しているか

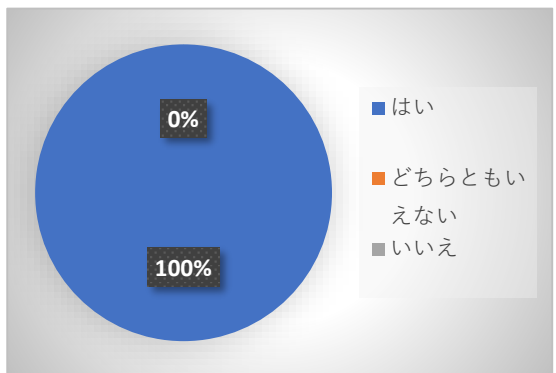
半年に一度モニタリングを行い、モニタリング会議でその子の最近の様子支援の結果など話し合っています。それをもとに保護者の方の要望を伺い、確認していただきながら計画の見直しなどの必要性を判断しています。



18.ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか

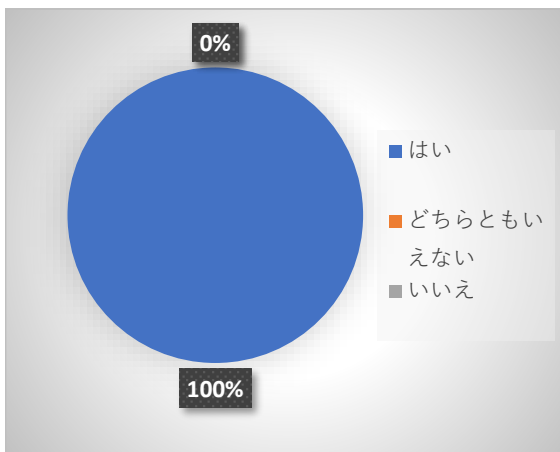
行っています。

#### 連携関係機関や保護者との連携



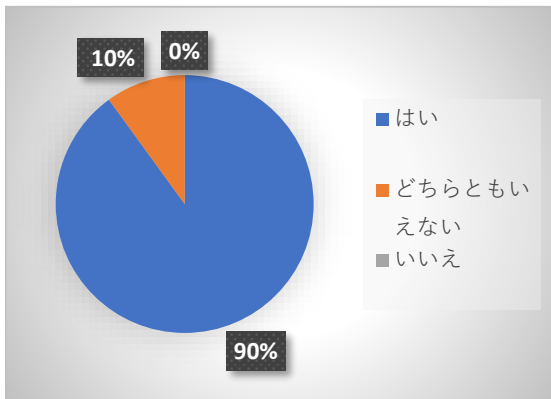
19.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか

定期的に担当者会議を実施しています。精通しているものはもちろん参加できるスタッフ数を増やして意見交換する事でよりその子の状況がわかりやすくなるようにしています。



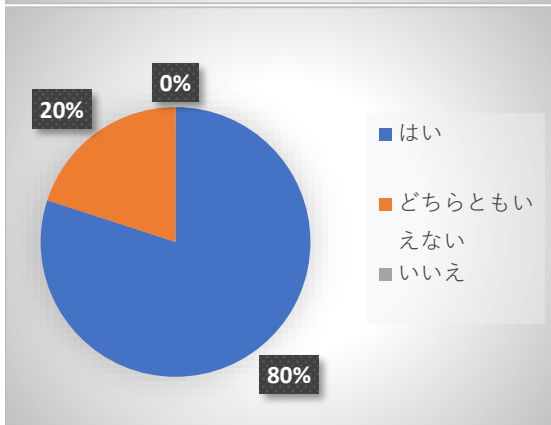
20.学校との情報共有（行事予定や送迎時間など）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

担当の者を決めてその者から都度の情報は共有しスタッフ全員が確認できる体制を取っています。



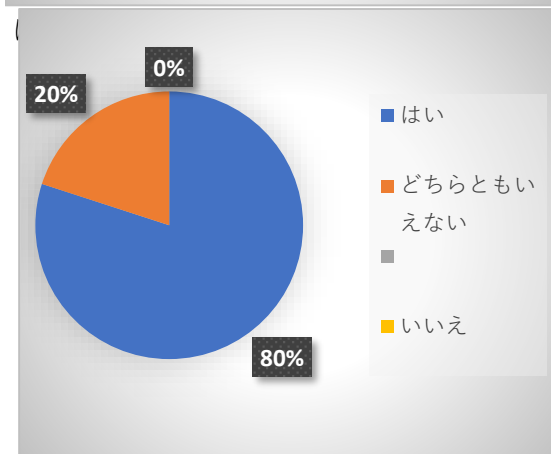
21.学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、支援内容等の情報を提供しているか

相談支援員との担当者会議を通して情報提供しています。



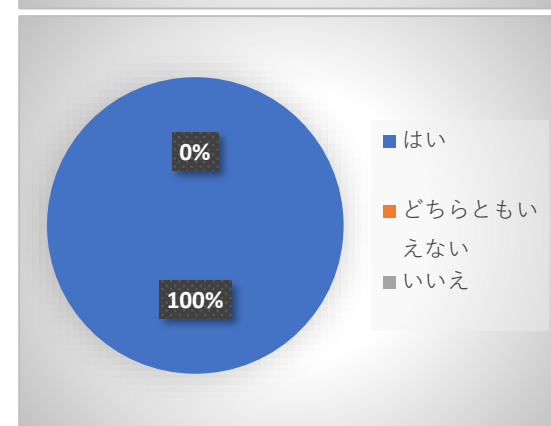
22.児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか

児童発達支援センターもこもこ倶楽部さんとの合同会議で助言を受ける機会を設けましたが現在タイミングが合わず休止している状態です。



23.（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか

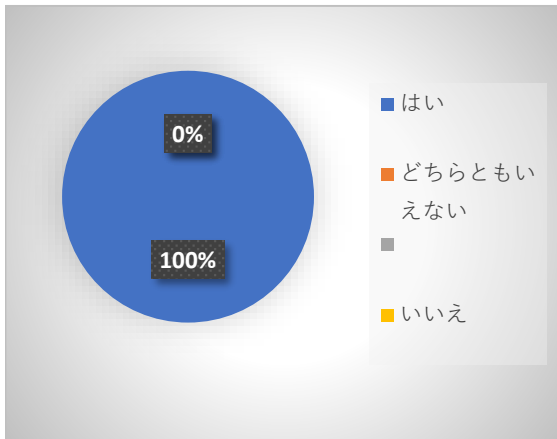
現状参加出来ていない状態です。



24.日頃から子供の状況を保護者に伝え合い、子供の発達状況や課題に共通理解を持っているか

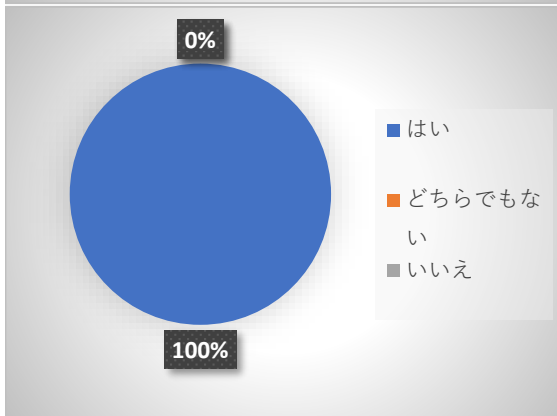
LINE公式アカウント内ですぐに連絡できる状態を作り、送迎時や連絡ノートなども使用しその日の活動内容、今後の課題について共通理解が持てるように対応しています。

## 保護者への説明責任等



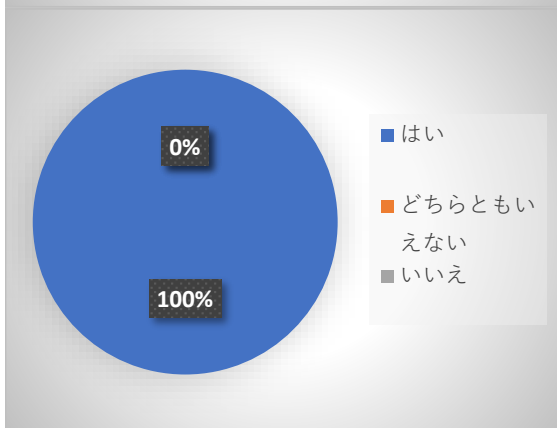
25.運営規定、支援内容、利用者負担額について丁寧な説明を行っているか

契約時に書面を通して説明を行う事を徹底しています。変更等ありましたら保護者様と対面で丁寧に説明することでご理解頂けていると判断しています。



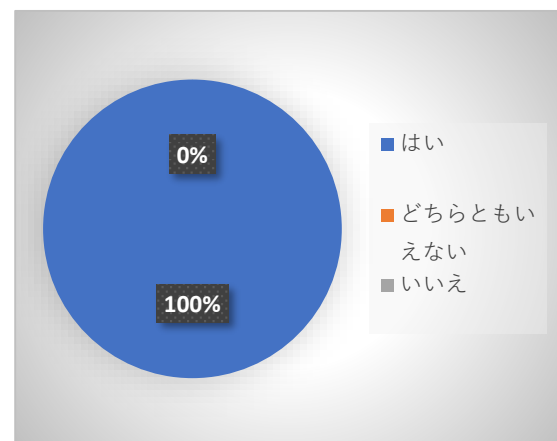
26.保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

将来的な相談（就労に向けて）など相談は保護者様からの要望にお応えし助言等適切に対応しています。年齢に合った子育ての悩み等に関するご要望に対応していきたいです。



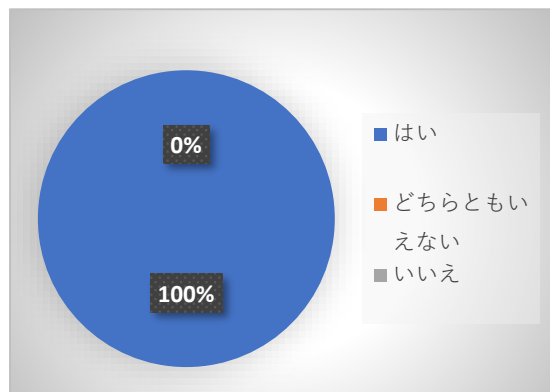
27.父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催し保護者同士の連携を支援しているか

今年度も保護者参加型のイベントを6月に開催する予定です。たくさんの保護者の方に参加していただけるよう内容も考えて今後も引き続き企画していく予定です。



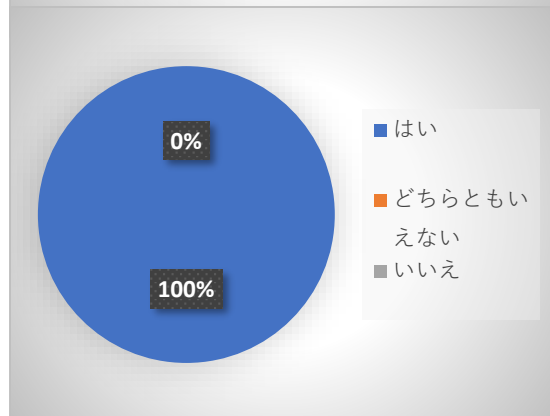
28.子供や保護者からの苦情など対応の体制を整備し子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

契約書内の記載により周知を促し、連絡があった場合、即日にスタッフに聞き取りなどを行い迅速に対応しています。



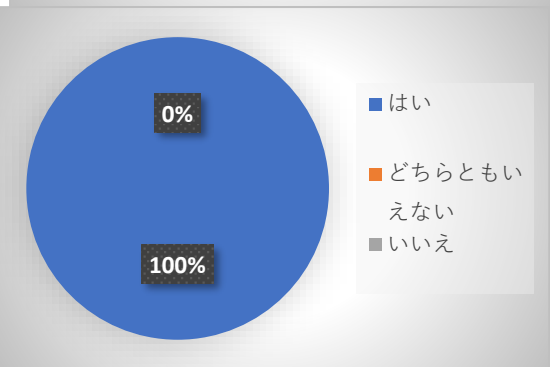
29.定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか

毎月会報を出し活動内容や行事連絡を発信、公式LINEアカウントでスピーディーに連絡できる方法も取り入れたことで保護者の方に迅速に周知していただけるようになっていきます。



30.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか

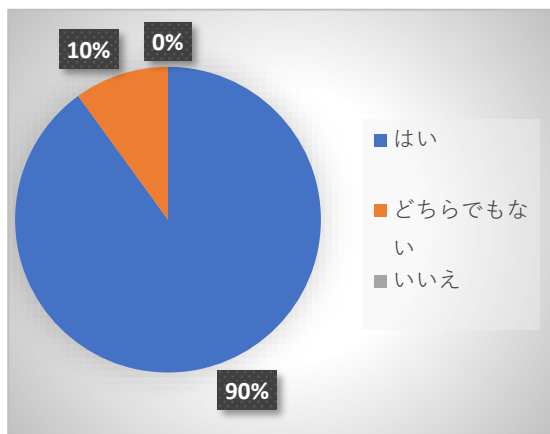
子供達の普段の様子を観察しながら送迎時や連絡ノートへの記載などで丁寧に説明し、毎月の会報で活動内容を記載し子どもたちとも情報を共有することで伝わりやすいように対応しています。



31.個人情報に十分注意しているか

廃棄する書類の中で氏名など個人が特定できるものに対してはシュレッダーをかけ対応、SNS等厳重に編集を行い、その他個人情報に関しては鍵付き棚に保管して対応しています。

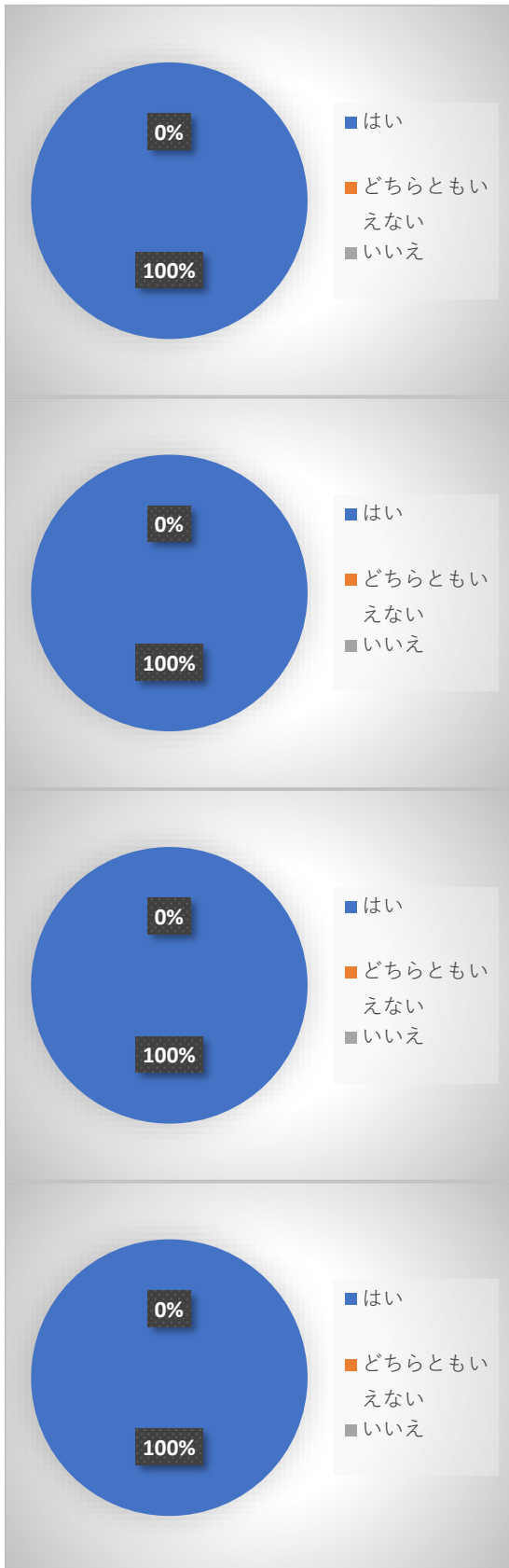
### 非常時等の対応



32.緊急事態対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員・保護者に周知しているか

契約時に提示し説明を述べて対応していますがなかなか周知に至らず緊急事態対応マニュアルは今回書面にて配布する予定です。防犯感染マニュアルも保護者会で閲覧できるよう設置しました。





33.非常災害の発生に備え定期的に避難訓練等を行っているか

年2回6月と12月に災害を想定し避難場所まで訓練を行っています。

34.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか

研修に積極的に参加しています。参加したスタッフは研修内容を社内研修で発表し最新の情報を共有しています。

35.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

アレルギーがある子に対しては成分の確認や保護者の方からの情報のみで現状、医師の指示書に基づいては対応するほどの利用者はいないです。

36.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

ヒヤリハット事例を会議を通して情報の共有などをして対応しています。